

令和5年度市政アンケートモニター

くるも二 調査報告書

第2回調査テーマ
「食と農の理解促進」
「中央卸売市場」



久留米市

I 調査の目的

このアンケート調査は、市民の皆さんの市政に関する意向やニーズを把握し、今後の取り組みの参考データとするために実施しました。第2回アンケートの調査概要は次の通りです。

II 調査の概要

- (1)調査地域 …久留米市全域
- (2)調査対象者 …久留米市在住の満18歳以上の市民から無作為抽出した候補者の中から選任したモニター
- (3)実施方法 …インターネット調査
- (4)調査項目 …「食と農の理解促進」、「中央卸売市場」
- (5)調査期間 …令和5年9月6日～9月26日
- (6)サンプル数 …599
- (7)回収数(率) …474 (79.1%)

III 回答者の属性

■性別	(%)
男	38.6
女	61.2
()	0.2
合計	100

■年代	(%)
20歳代以下	16.0
30歳代	21.3
40歳代	23.0
50歳代	20.0
60歳代	12.0
70歳以上	7.6
合計	100

■居住地ブロック	(%)
東部	10.8
北部	15.8
中央東部	14.1
南東部	9.9
中央部	15.4
中央南部	17.7
南西部	9.1
西部	7.2
合計	100

■職業	(%)
農林漁業	1.3
自営業	7.0
給与所得者(常勤)	53.4
パート・アルバイト (学生は除く)	17.3
学生	3.2
家事に専念	6.5
無職	7.8
その他	3.6
合計	100

※使用した地域区分

ブロック名	対応する校区
東部	山川、山本、草野、善導寺、大橋、船越、水分、柴刈、川会、竹野、水縄、田主丸
北部	小森野、合川、宮ノ陣、北野、弓削、大城、金島
中央東部	西国分、東国分、御井
南東部	上津、高良内、青峰
中央部	荘島、日吉、篠山、京町、南薫、長門石
中央南部	鳥飼、金丸、南、津福
南西部	荒木、大善寺、安武
西部	城島、下田、青木・浮島、江上、犬塚、三瀬、西牟田

1 食と農への理解促進について

久留米市の農業や農産物への意識についておたずねします

問1 久留米市は、米麦大豆をはじめ、野菜、花き、植木・苗木、畜産など多様な農業が営まれており、県内で最も農業が盛んな農業都市であることを、あなたは、「くるモニ」に参加する前から知っていましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 知っていた 61.4% 2 知らなかった 38.6%

問2 豊かな自然に恵まれた久留米の農業や農産物に愛着を感じますか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 感じる 45.1% 2 どちらかといえば感じる 43.7%
3 どちらかといえば感じない 8.0% 4 感じない 1.3%
5 わからない 1.9%

問3 久留米市では『キラリ久留米』や『くるっぱ』のロゴマークを農産物や農産加工品の包装資材等に表示し、久留米産農産物の認知度向上、ブランド化に取り組んでいます。あなたは、農産物や農産加工品に表示している『キラリ久留米』または『くるっぱ』のロゴマークを、「くるモニ」に参加する前から、見たことがありますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 見たことがあり、久留米産の目印であることも知っていた 68.4%
2 見たことはあるが、久留米産の目印であることは知らなかった 22.8%
3 見たことがなかった 8.9%



問4 久留米産農産物プロモーション動画「くるめさん、ぐるめさん」を見たり聞いたりしたことがありますか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 見たり聞いたりしたことがある 20.3% 2 見たことも聞いたこともない 79.7%

付問 問4で「見たり聞いたりしたことがある」と回答された方におたずねします。

どこでご覧になりましたか。または、どこで聞かれましたか。

(あてはまる番号にいくつでも○印)

1 久留米市ホームページ 21.9% 2 イベントなど 42.7%
3 YouTube(ユーチューブ) 14.6% 4 スーパーなどの店舗 52.1%
5 その他 14.6%



この QR コードから
動画を閲覧できます

農業と普段の生活との関わりについておたずねします

問5 あなたは日常の食生活で、久留米産農産物を食べるように意識していますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | | |
|-------------------|-------|------------------|-------|
| 1 意識している | 11.6% | 2 どちらかといえば意識している | 39.0% |
| 3 どちらかといえば意識していない | 31.9% | 4 意識していない | 17.5% |

問6 久留米市では、市民の皆さんが身近なところで地産地消に取り組める機会を増やすために、「地産地消推進店」を募集・登録し、パンフレットなどでお知らせしています。あなたは、「くるモニ」に参加する前から、「地産地消推進店」を知っていましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | | |
|---------|-------|----------|-------|
| 1 知っていた | 32.3% | 2 知らなかった | 67.7% |
|---------|-------|----------|-------|

付問 問6で「知っていた」と回答された方におたずねします。利用したことがある地産地消推進店を教えてください。(あてはまる番号にいくつでも○印)

- | | | | |
|-----------------|-------|---------------------|-------|
| 1 小売店 | 39.9% | 2 朝市 | 7.8% |
| 3 飲食店 | 34.6% | 4 農産物直売所(道の駅くるめを含む) | 80.4% |
| 5 菓子・パンなどの製造販売店 | 9.8% | 6 知っているが利用したことはない | 3.9% |

※ 地産地消とは

「地域で生産されたものを、その地域で消費すること」をいいます。

※ 地産地消推進店とは

久留米産の農産物を使った加工品を積極的に販売・活用する店舗等で、令和5年7月末現在220店舗が登録されており、右の「食べてはこり」マークが目印です。



問7 水田や畑には、洪水を防止する、暑さをやわらげる、多くの生物を育むなどの多面的機能(農業・農村の多面的機能)があることを、あなたは、「くるモニ」に参加する前から知っていましたか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 知っていた 51.5% 2 知らなかった 48.5%

※「農業・農村の多面的機能」とは

農業や農村地域は、農作物を生産する役割だけでなく、私たちの生活に様々な『めぐみ』をもたらしています。水田は雨水を貯蔵し、洪水や土砂崩れを防止したり、多くの生物を育みます。また、美しい農村地域の景観は私たちの心を和ませてくれます。これらの役割を農業・農村の持つ多面的機能といいます。



【農業・農村の多面的機能のイメージ図】

問8 久留米市が、これらの多面的機能を維持・保全するための政策に取り組むことは重要だと思いますか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 そう思う 74.5% 2 どちらかといえばそう思う 24.7%
3 どちらかといえばそう思わない 0.2% 4 そう思わない 0.6%

食育についておたずねします

問9 あなたは、「食育」という言葉やその意味を、「くるモニ」に参加する前から、知っていましたか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 言葉も意味も知っていた 78.5%
2 言葉は知っていたが、意味は知らなかった 18.1%
3 知らなかった 3.4%

※「食育」とは

様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、自然の恩恵や「食」に関わる人々への感謝の念を深め、健全な食生活を実践することができるように取り組むことです。

問 10 あなたは、「食育」に関心がありますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 関心がある	38.8%	2 どちらかといえば関心がある	52.7%
3 どちらかといえば関心がない	7.6%	4 関心がない	0.8%

付問 問 10 で「どちらかといえば関心がない」「関心がない」と回答された方におたずねします。関心がない理由を教えてください。

(あてはまる番号にいくつでも○印)

1 食育に関する具体的な情報がないから	47.5%	2 食事に気を使う時間の余裕がないから	47.5%
3 食育を重要なことと思わないから	17.5%	4 その他()	5.0%

問 11 あなたは、朝食を毎日食べていますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 ほぼ毎日食べる	72.6%	2 週4～5日は食べる	10.1%
3 週1～3日は食べる	8.0%	4 全く食べない	9.3%

問12 久留米市では栄養バランスの良い健全な食生活を実践する食育を推進しています。あなたは、1日に2回以上、主食・主菜・副菜をそろえて食べることが、週に何日ありますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

※ 「主食」とは、米、パン、めん類などを使った料理です。

※ 「主菜」とは、魚や肉、卵、大豆製品を使った副食の中心となる料理です。

※ 「副菜」とは、野菜、きのこ、海藻などを使った料理です。

※ 主食・主菜・副菜のそろえ方については、下記の「市公式ホームページ」をご参照ください。

<https://www.city.kurume.fukuoka.jp/1070kenkou/2040hokeneisei/3060eiyousyoku/4020recipe/index.html#balance>

1 ほとんど毎日食べる	41.1%	2 週に4～5日食べる	26.4%
3 週に2～3日食べる	20.0%	4 週に1日食べる	6.1%
5 ほとんど食べない	6.3%		

問13 久留米市では、市民の健康づくりを応援するため、メニューの栄養成分表示やヘルシーメニューの提供などを行う「くるめ健康づくり応援店」を募集・登録し、パンフレットなどでお知らせしています。あなたは、「くるモニ」に参加する前から、「くるめ健康づくり応援店」を知っていましたか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 知っていた	13.5%	2 知らなかった	86.5%
---------	-------	----------	-------

※「くるめ健康づくり応援店」とは

市民の健康づくりを応援するため、メニューの栄養成分表示やヘルシーメニューの提供、健康情報の提供等を行う飲食店のことです。令和 5 年 3 月末現在 164 店舗が登録されており、右のマークが目印です。



2 中央卸売市場について

久留米市が開設している中央卸売市場についておたずねします

問14 久留米市には、市が開設している卸売市場があります。生鮮食料品(青果物・水産物)を市民の食卓へ安定的に供給する役割を担っていることを知っていますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 知っている	62.0%	2 知らない	38.0%
---------	-------	--------	-------

※中央卸売市場(ちゅうおうおろしうりしじょう)とは、市民の食生活に欠かすことのできない生鮮食料品等(野菜、果実、生鮮水産物、加工水産物、卵等)の様々な商品を、日本国内はもとより諸外国からも集荷して適正な価格をつけ、品質の確認を行い、すみやかに分荷し、市民の台所へ送る役割を担う公設の市場です。

卸売市場についての詳しい説明は、下記の「市公式ホームページ」をご参照ください。

<https://www.city.kurume.fukuoka.jp/1090sangyou/2070nourin/3090ichiba/wholesalemarket-gaiyou.html>

問15 久留米市の卸売市場で、「市場まつり」「いちば de マルシェ」といったイベントが開催されていることを知っていますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 知っており、イベントに行ったことがある	13.5%
2 知っているが、イベントに行ったことはない	45.4%
3 知らない	41.1%

イベントについては、下記の「市公式ホームページ」をご参照ください。

「市場まつり」

<https://www.city.kurume.fukuoka.jp/1500soshiki/9087ichiba/3010oshirase/2023-0814-1025-70.html>

「いちば de マルシェ」

<https://www.city.kurume.fukuoka.jp/1500soshiki/9087ichiba/3010oshirase/ichibademarsh e.html>



ご多忙のところ調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。